

日本学術会議第三部 分野別委員会の組織と体制

(2011年1月19日現在)

1 分野別委員会名	土木工学・建築学委員会					
分野の活動方針	近年、地球環境問題の深刻化、IT社会の出現、経済・産業構造の変化、人口減少社会の到来、日本社会の成熟化など、我が国の社会資本整備や国土計画の見直しを迫る各種の事態が発生している。このような背景のもとに、委員会運営の基本として、①防災、②環境、③社会政策、④教育、を主要分野と位置付けて活動を行う。					
委員会の組織方針 ・基本的役割	本分野別委員会は、横断的、総合的視点から委員会を組織し、21世紀における我が国の住宅・公園・都市、通信インフラ、交通インフラなどの社会資産や国土計画のあり方、また日本モデルを参考にした近未来のアジアの社会資本整備のあり方等に関して調査研究を行い、広く一般社会や行政団体などに対して提言を行う。					
委員会委員	池田 駿介 進士五十八 伊香賀俊治 大西 隆 小谷 俊介 木下 勇 越澤 明 小谷部育子 寶 馨 友澤 史紀 長谷見雄二 福和 伸夫 三木 千壽 野城 智也 渡辺 義公	石川 幹子 仙田 満 今村 文彦 大町 達夫 落合 英俊 木村 孟 小嶋 勝衛 佐伯 浩 竹内 邦良 中井 検裕 服部 峯生 藤盛 紀明 三田 彰 吉野 博	大垣真一郎 濱田 政則 岩村 和夫 岡村 甫 小野 徹郎 日下部 治 小玉祐一郎 島崎 邦彦 龍岡 文夫 中上 英俊 林 良嗣 松尾 友矩 道奥 康治 依田 照彦	嘉門 雅史 村上 周三 上谷 宏二 沖村 孝 笠井 和彦 小池 俊雄 小林 重敬 清水 康行 田村 幸雄 西川 孝夫 深尾 精一 松村 秀一 虫明 功臣 米田 雅子	坂村 健 浅岡 顕 魚本 健人 尾島 俊雄 川島 一彦 小澤紀美子 小松 利光 高草木 明 丹保 憲仁 二羽淳一郎 福井 秀夫 丸山 久一 森本 政之 和田 章 (71名)	委員長:濱田 政則 副委員長:仙田 満 幹事:嘉門 雅史 幹事:和田 章
分科会の設置方針 ・基本的役割	主として「国家の安全保障の確保:安全と安心」、「健やかに生きる社会基盤」、「自然との共生、自然の再生」、「国土と地域の再生」、「エネルギーと環境」、「教育の改革」の6課題に関して検討を進める。これらの課題については、第20期より分科会で検討を行って来ており、その成果は答申、提言および対外報告として既に社会に発信して来ている。これらの既往の検討成果をベースとして、委員会傘下の分科会で課題毎に検討を進める。					
2 分科会等名称	目的・活動方針 ・設置期間	分科会等委員	役員等			
学際連携分科会	土木工学・建築学に関係のある学術・技術の学際間連携や学協会間の連携を図ること、また、土木工学・建築学委員会が担当する各種シンポジウムの企画・運営・連絡を行うことを目的として活動を行う。  常 設	池田 駿介 大垣真一郎 嘉門 雅史 濱田 政則 村上 周三 落合 英俊 木下 勇 島崎 邦彦 高草木 明 龍岡 文夫 友澤 史紀 林 良嗣 深尾 精一 吉野 博 依田 照彦 米田 雅子  (16名)	委員長:濱田 政則 幹事:木下 勇 幹事:依田 照彦			
国土と環境分科会	環境と共生する国土のあり方が問われている。我が国の建設界はパラダイム変換が求められている。本分科会では少子化と高齢化が同時進行する中で、国土と環境のあるべき方向性とそれを支える学術・技術のあり方について検討する。  常 設	池田 駿介 石川 幹子 嘉門 雅史 進士五十八 大西 隆 落合 英俊 小松 利光 林 良嗣 松尾 友矩 道奥 康治 蓑茂壽太郎 渡辺 義公  (12名)	委員長:嘉門 雅史 幹事:道奥 康治			

2 分科会等名称	目的・活動方針 ・設置期間	分科会等委員	役員等
低炭素建築・都市 分科会	良好な環境の実現とエネルギー消費節減の観点から、低炭素型の建築・都市の在り方について検討する。	村上 周三 伊香賀俊治 柏木 孝夫 高草木 明 中上 英俊 長谷見雄二 林 良嗣 福井 秀夫 吉野 博 米田 雅子	委員長:村上 周三 副委員長:吉野 博
	常 設	(10名)	
社会資本分科会	社会的共通資産を対象とし、そのあるべき将来像を探り、長期的視野による学術研究の方向性について検討して基礎研究推進戦略について審議する。	村上 周三 浅見 泰司 越澤 明 小林 重敬 高草木 明 福井 秀夫	委員長:浅見 泰司 副委員長:野城 智也
	常 設	野城 智也 (7名)	
景観と文化分科会	我が国のこれからの都市景観、建築文化のガイドライン及び政策提案を検討する。	石川 幹子 進士五十八 仙田 満 岩村 和夫 加藤 尚武 木下 勇 小澤紀美子 越澤 明 小玉祐一郎 小林 重敬 中井 検裕 服部 岑生 深尾 精一 福井 秀夫	委員長:仙田 満 副委員長:進士 五十八 幹事:小玉 祐一郎 幹事:藤盛 紀明
	常 設	藤盛 紀明 (15名)	
大規模地震災害総合 対策分科会	幅広い分野から地震災害軽減のための学術研究の方向性と実務への適用の方策を検討する。	濱田 政則 浅岡 顕 今村 文彦 大町 達夫 沖村 孝 小谷 俊介 小野 徹郎 笠井 和彦 川島 一彦 越澤 明 重川希志依 島崎 邦彦 龍岡 文夫 友澤 史紀 中埜 良昭 西川 孝夫 長谷見雄二 林 春男 福和 伸夫 三木 千壽 三田 彰 依田 照彦	委員長:和田 章 副委員長:濱田 政則 幹事:今村 文彦 幹事:長谷見 雄二
		常 設	
政策検討 小委員会	防災に関わる行政官との意見交換、情報交換を行う。	(委員:8人)	委員長:和田 章
地球環境の変化に伴 う水害・土砂災害へ の対応分科会	地球環境の変化に伴う自然災害の軽減策の中でも、水害・土砂災害への対応を中心に検討を行う。	池田 駿介 今村 文彦 沖村 孝 清水 康行 小池 俊雄 小松 利光 寶 馨 竹内 邦良 田村 幸雄 道奥 康治 日下部 治 望月 常好	委員長:小松 利光 幹事:清水 康行
		常 設	
WFEO分科会 (総合工学委員会)	WFEO総会及び各種委員会活動に参加し、我が国の活動との連携をはかる。	池田 駿介 今榮東洋子 大垣眞一郎 岸本喜久雄 石井 弓夫 川島 一彦 木村 孟 小松 利光 土井美和子 藤盛 紀明	<土木工学・建築学委員会> 委員長:木村 孟 幹事:川島 一彦
		常 設	

2 分科会等名称	目的・活動方針 ・設置期間	分科会等委員	役員等
子どもの成育環境 分科会 (健康・生活科学委員会、心理学・教育学委員会、臨床医学委員会、環境学委員会)	子どもの元気を育む都市及び建築空間のガイドライン等に関すること。	五十嵐 隆 内田 伸子	<健康・生活科学委員会> 委員長:加賀谷 淳子 副委員長:仙田 満
		衛藤 隆 片山 倫子	
進士五十八 仙田 満			
加賀谷淳子 片田 範子			
木下 勇 小澤紀美子			
小林 章雄 佐々木宏子			
無藤 隆 矢田 努			
常 設		(14名)	
IUTAM分科会 (機械工学委員会)	国際理論応用力学連合(IUTAM)に関する対応。	池田 駿介 上谷 宏二	<機械工学委員会> 委員長:小林 敏雄 副委員長:和田 章 幹事:谷下 一夫
		儀我 美一 岸本喜久雄	
久保 司郎 小林 敏雄			
谷下 一夫 田村 武			
橋口 公一 宮内 敏雄			
和田 章 矢川 元基			
常 設		(12名)	
河川流出モデル・ 基本高水評価検討等 分科会	種々の河川流出計算モデルの課題整理と新たに構築されているモデルについての科学的評価及び基本高水に関する考え方についての整理。	池田 駿介 小松 利光	委員長:小池俊雄 副委員長:椎葉充晴 幹事:窪田順平 幹事:立川康人
		小池 俊雄 寶 馨	
沖 大幹 椎葉 充晴			
守田 優 鬼頭 昭雄			
窪田 順平 立川 康人			
田中丸 治哉 谷 誠			
平成23年1月6日～平成23年9月30日		(12名)	
今後の 分科会設置方針等	当面、現在の分科会構成と、関連する課題別委員会における活動により進める。		
当面予定している 具体的活動	持続可能な社会実現のための人・環境・社会基盤のあり方の確立を目標として、i)国土と環境、ii)自然災害の軽減、iii)人的資源の確保、および iv)政策提言と社会への情報発信、を主要な活動項目とする。		